



アクアマリンパーク

2019 いわきの夏

～いわきの夏まつり&子どもたちの夏休み～



アクアマリンパーク



湯本駅前ブロンズ通り

レポート 265

中之作の町並みを守る



市民のひろば

豊田善幸さん

NPO法人中之作プロジェクト理事。団体の設立を機に中之作に移住。中之作の町並みを守り、活気を生み出すため活動している。

Q 団体を設立したきっかけを教えてください。

設計士の仕事をする中で、震災前に改修の相談を受けていた建物がありました。しかし、震災後には津波の被害もあり、所有者の方が建物の解体を決めました。その建物は築二百年を超える素晴らしい建物だったので、なんとか保存したいと思い、所有者の方から購入しました。

これを機に、家族以外の人が古き良き建物を受け継ぐなど、その土地が持つ町並みを守るための仕組みを作りたいと考え、設立しました。

Q どんな活動をしていますか。

中之作の周辺にある空き家を購入・レンタルし、改修して活用しています。改修作業は、家具の作り方などを学べるDIY教室の一環とし



これまで1,000人以上の方が参加した空き家の改修作業

て行い、一般の方にも参加してもらいました。震災後に購入した築二百年の建物は、三年をかけて改修し、レンタルスペース「清旅館」として活用しています。また、草に覆われた空き家も三年をかけて改修し、海が見えるカフェと農園「月見亭」として七月にオープンしたところです。

さらに、町並みを守っていく取り組みとして、地区内にある空き家の調査なども行っています。

Q 改修作業に参加した方の反応はいかがですか。

建物の改修作業は、とても多くの方に協力をいただきました。市内の方だけでなく、市外、県外からの参加者もいます。

活動に参加したことをきっかけに、建築に興味を持ち勉強を始めた方や、



家具や内装など手作りにこだわった月見亭の店内

中之作に移住したいと考えてくれている方などもおり、活動によって新たなつながりが生まれていると感じています。

Q 今後の目標をお聞かせください。

日本では町並みや景観を考えて家を建てる人が少ないため、古い家が解体されると、古き良き町並みも消失してしまいます。町並みを守るためには、古い家などを改修して使う意識が大切です。そのため、中之作の空き家バンクを設立し、空き家の所有者と活用したい人の、マッチングができればと考えています。

また、中之作には高齢化などの課題があるので、今後も空き家の改修を通して新たなコンテンツを生み出し、訪れる人を増やすことで、移住の促進にもつながっていききたいです。

四倉ねぶたといわきおどりのタペ (7/27)



四倉築港～四ツ倉駅前広場

子どもじゃんがら (8/14)



草野心平生家

第38回いわきおどり (8/8)



なこそ夏まつり (7/27)



植田パティオ通り



いわき駅前大通り

第24回四時ダムまつり (7/28)



四時ダム

第6回浜の夏祭り (8/11)



久之浜漁港

やっぺおどり大会 (8/2)



成田山下～一番町通り

第21回ニジマスつかみどり大会 (7/28)



海竜の里センター

第65回いわき回転やぐら盆踊り大会 (8/14・15)



肉郷駅前広場

いわきおどり小名浜大会 (8/2)



鹿島街道 (小名浜支所交差点
～八間道路交差点)